

第1回練習&結団式が盛大に開催されました！(2009年1月25日)

2009年1月25日(日)、民研第50回発表会記念合唱団(MM50)の結団式・第1回練習に、120名の方が集まりました。これだけ大勢の皆様が集まったことに実行委員会一同、心よりお礼を申し上げます。身の引き締まる思いであります。12月の第50回発表会に向け”1年間”皆様と一緒に歩んでいきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

25日当日は先ず簡単な食べ物・飲み物での懇親会でスタートし、その間に事務手続きを進めました。30分経ったところで、小竹さん(S45卒)の司会で結団式を開催。合唱団組織を紹介し、皆さんに承認を頂きました。吉井団長の挨拶、石渡先生の挨拶、現役メンバーの挨拶と続き、石渡先生からは民研との関わりのかたまりを話して頂き、初めて聞く話に皆、興奮しました。そしていよいよ初練習。皆さん少し緊張気味で、数十年ぶりに声を出す方も大勢おられるなか、先ず和田さん(S49卒)の指導でヴォイトレ、続いて清水さん(S37卒)の指揮でアムール、最後に石渡先生の指揮で大漁歌い込みを練習する頃には新旧の声が交わりだし、いよいよスタート！と思ったら、あっという間に時間となってしまいました。終了後、帰り掛けに三々五々寄り道をされた年代も多くあったようです。



【1月25日舞台裏】

昨年12月に呼びかけ文を全卒団生に郵送。何人集まるのか、見当もつかないまま、「とにかく、押えられるところ押えよう」として取れたのが野毛センター。

本当にこんな広い会場に集まるのだろうかといった不安を抱きながら迎えた当日。不安は、あっという間に、冷や汗に変わる。来るわ来るわ、会場前の打ち合わせ場所は人でごった返す。12時ちょっと前にやっと会場が開くが、受付の準備にまた大わらわ。この間も人は膨れ上がる。野毛センターの人からは、100人を超えると消防法違反になると釘をさされていた。センターの冷たい視線を感じる。とにかく謝ろうと、正直に話しをする。すると、センターの方も協力し始める。あとはとにかく午後3時まで、一つのゴミも残さずに去ること。ふ〜っ、終わった。

皆様には、大変ご不便おかけし、申し訳ありませんでした。そして、後片付けに協力いただき本当に有難うございました。

今後ともよろしくお願いいたします。



【合唱指導】

合唱の指導を、以下の皆様にお祈りしました。

大漁歌い込み・新世界の指揮—石渡先生

アムール河の波の指揮—清水(昭和37年卒)第1回発表会の学生指揮者

ヴォイトレー—和田(昭和49年卒) 練習ピアニスト—小竹(昭和46年卒)

ソプラノパトリー—武居(平成元年卒) テノールパトリー—大崎(昭和48年卒)

ソプラノ1名、アルト2名、バリトン1名のパトリ募集。自薦・他薦、お願いします。

【合唱団組織】

これから1年間、合唱団を運営する組織です。皆様とともに、歩みます。よろしくお願いいたします。

団長—吉井(昭和34年卒) 副団長—小竹(昭和45年卒)

事務局長—岩松(昭和47年卒) 総務部長—長谷川(昭和53年卒)

広報部長—鈴木(昭和58年卒) 経理部長—久米(昭和53年卒)

財務部長—土屋(昭和45年卒) HP部長—山口(平成12年卒)

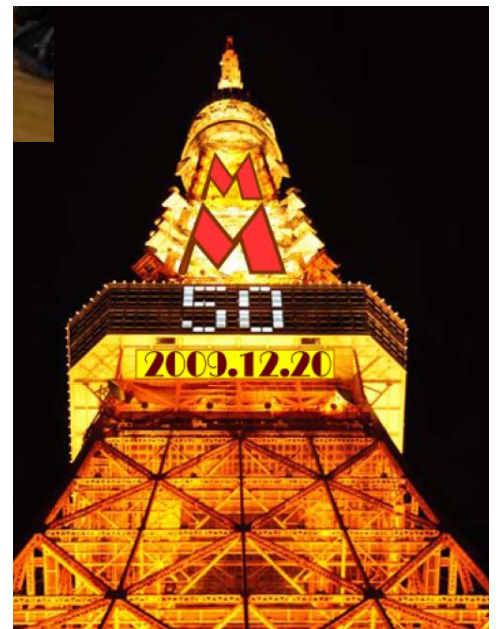
お手伝いしていただける方、大募集しています。是非、ご協力お願いします。

【6月の練習】

6月の練習は、6月27日(土)15:00~16:30横浜国大で行います。

民研現役の練習に参加する形で合同練習を行います。

その後16:30~18:00現役との懇親会を行います。皆様ふるってご参加下さい。



民研第1回発表会の思い出

第1回発表会 書記長 佐藤 裕重 (37年卒)

発表会会場の確保に苦戦していただけない、キャンセルが出て第1回と同じ県立音楽堂に決定！！というニュースを聞いて、「奇跡だ！快挙だ！これで第50回記念発表会は成功したも同然だ！」と、あの日は暫く興奮状態でした。

思えば50年前、懸案だった発表会をやろうと決めた時、私達はノウハウもなく、全くゼロからのスタートだったのです。いかに団員に発表会の意義を訴えていくか。練習のスケジュールはどのように組んだら良いのか。ステージの構成はどうするのか。12月までのロングランをいかに団員の士気を高め、維持して行けばよいか。全員参加の発表会とすべく、100名前後いた団員一人一人に、何かしら役割を分担してもらうことにしました。

会場の手当ては最大の課題でした。当時、横浜には音楽会場は県立音楽堂以外には開港記念会館ぐらいしかなく、会場確保のため、専任の「会場係」を数名選びました。彼らには「頭を駆使して絶対に確保して欲しい」と厳しい注文をつけましたが、ダミーを使うとか、色々な戦略が練られたのでした。

首尾よく会場が確保出来ると、次は1,000名も入る広い会場を、どうやって埋められるかです。チケットはゼミや同じ科の仲間を始めとして学内外の友人達に売り込むと共に、神奈川県内にある職場内合唱サークルや労働組合等をリストアップ。数単位位のグループを編成、それぞれに担当先を割り振り、訪問セールスを始めたのです。「歌声行動隊」と名付けました。

11月の下旬にはチケットは完売となりましたが、問題はチケットは買ってくれたとしても、発表会当日会場に来てくれるかどうかです。開幕直前、ステージの袖にある小窓から恐る恐る会場を見渡すと、なんとぎっしり満員です。ヤッタ！！うれしくて涙が次から次へとこぼれて来て止まらないのです。あの日、あの時の感激は、古稀を過ぎても未だに忘れられません。

半世紀に亘って続いて来た発表会、理屈抜きに素晴らしいことだと思います。50回目の発表会を、第1回と同じ県立音楽堂のステージで現役の人達と一緒に「歌」でお祝い出来ることになり、こんなに嬉しいことはありません。合同合唱に参加出来なくとも、当日会場には多くの仲間が駆けつけてくれることでしょう。早くその日が来ないかと、今からわくわくしています。

【連絡及び協力をお願い】

- 次回は3月15日(日)市従会館で13:00より行います。
- 緊急増刊号でもお伝えしたとおり、平成21年12月20日(日)県立音楽堂にて第50回発表会が行えることになりました。
- 6月の練習予定が決まりました。(練習日程表をご参照下さい)
- “寄付”は随時受け付けています。ご協力宜しくお願いします。
- 「民研のあゆみ」に掲載する原稿を募集しています。→担当まで



2009年 練習日程表

| 回 | 月 日 | 曜日 | 時 間 | 場 所 | 参加実績 | 内容・備考・特記 |
|----|---------|----|---------------|----------|------|-----------------|
| 1 | 1月 25日 | 日 | 12:00 ~ 15:00 | 野毛センター | 120名 | 結団式 |
| 2 | 2月 28日 | 土 | 14:00 ~ 17:00 | 婦人会館 | | |
| 3 | 3月 15日 | 日 | 13:00 ~ 16:00 | 市従会館 | | |
| 4 | 4月 25日 | 土 | 14:00 ~ 17:00 | 婦人会館 | | |
| 5 | 5月 24日 | 日 | 13:00 ~ 16:00 | 市従会館 | | |
| 6 | 6月 27日 | 土 | 15:00 ~ 16:30 | 横浜国大(食堂) | | 現役と合同、練習後懇親会 |
| 7 | 7月 26日 | 日 | * ~ * | (未定) | | |
| 8 | 8月 22日 | 土 | 14:00 ~ 17:00 | 婦人会館 | | |
| 9 | 9月 * 日 | * | * ~ * | (未定) | | 日程未定 (9/26or27) |
| 10 | 10月 24日 | 土 | 14:00 ~ 17:00 | 婦人会館 | | |
| 11 | 11月 * 日 | | * ~ * | (未定) | | |
| ★ | 12月 20日 | 日 | * ~ * | 県立音楽堂 | | 第50回発表会 |